

お知らせ

令和9年度専門職員募集（保健師）

- ▼採用時期 令和9年4月1日
- ▼募集人員 若干名
- ▼受験資格 平成3年4月2日以降に生まれた方で、保健師の免許を有する方または令和9年3月末までに取得見込みの方
- ▼募集期間 10月1日（金）から11月13日（金）まで（郵送の場合は11月11日（水）の消印分まで）
- ▼一次試験日 12月6日（日）
- ▼試験会場 国見町役場（国見町大字藤田字二丁目一丁目一丁目）
- ▼二次試験日 一次試験合格者に通知します。
- ▼試験方法（一次）教養試験、専門試験、適正検査（二次）面接
- ▼申込用紙請求 総務課で交付。郵便で用紙を請求する場合「保健師試験申込用紙」と朱書きし、140円切手を貼った自分宛の返

自衛官募集

- 令和9年度入隊の自衛官の採用試験を実施します。
- 【一般曹候補生】
- ▼応募資格 18歳以上33歳未満の者
 - ▼受付期間 【第3回】11月21日金まで（応募多数の場合、締切を早める可能性があります）
 - ▼試験日程 11月28日（土）から12月6日（日）
 - ▼任期制自衛官
 - ▼応募資格 18歳以上33歳未満の者
 - ▼受付期間 年間を通じて受付
 - ▼試験日程 受付時またはホームページにてお知らせ
 - 【医科・歯科幹部自衛官】
 - ▼応募資格 医師・歯科医師の免許取得者
 - ▼受付期間 【第2回】10月



保健師募集

信用封筒（角形2号）を必ず同封。
 総務課庶務係
 ☎585-2112

22日（金）まで（応募多数の場合締切を早める場合あり）
 ▼試験日程 11月13日（金）

10月は「不正軽油撲滅強化月間」です

福島県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様のご協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

☎不正軽油ホットライン（県庁総務部税務課）
 ☎521-7205
 関東北地方振興局県税部
 ☎521-2699

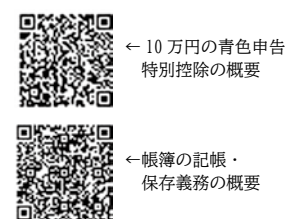
青色申告特別控除の見直し

令和8年度税制改正により、令和9年分確定申告以降、青色申告されている個人事業主等の方の青色申告特別控除の見直しが行われます。

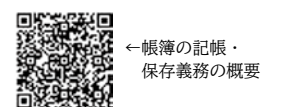
令和9年分以降の確定



← 75万円の青色申告特別控除の概要



← 10万円の青色申告特別控除の概要



← 帳簿の記帳・保存義務の概要

関福島税務署 個人課税第一部門
 ☎534-3121

関ふくのうち事務局（株）ワルドスタッフニング）
 ☎0120-0310652



事前予約

国見町で農業しよう！「ふくしま農業人フェア2026 in 福島」

- ▼日時 11月8日（日）午後0時30分から午後4時30分
- ▼場所 アクティおろしまち・コンベンションホール（福島市）
- ▼内容 市町村、JA、先輩農業者などによる就農相談や就農支援情報の提供など
- ▼対象 農業を仕事にしたい方、農業に関心がある方
- ▼参加費 無料
- ▼参加方法 事前予約フォームにてお申込みください。

「ヘルプマーク」を配布しています

ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。ヘルプマークにはストラップがついており、鞆などにつけることが可能です。

町内に居住する方で、手帳の有無にかかわらず、援助や配慮を必要としている方1人につき1個を配布します。詳しくは町ホームページをご覧ください。

関福祉課社会福祉係
 ☎585-2793



ヘルプマーク

クニミライレポート

まちの未来づくり通信 Vol.7

第6次国見町総合計画 まちづくり 2 安全・安心で住みやすいまちづくり
 政策2-1 安全・安心に暮らせる町（防災防犯）

地域防災マネージャー配置事業

町では災害に強いまちづくりを進めるため、防災・危機管理に関する専門的な知識や経験を持つ「地域防災マネージャー」を配置し、地域の防災力向上に取り組んでいます。

地域防災マネージャーは、平時から地域防災計画や災害対応マニュアルの点検、防災訓練の企画などを行い、災害発生時に迅速かつ的確に対応できる体制づくりを進めています。また、自主防災会や町消防団をはじめ、消防、警察、県などの関係機関との連携を深め、地域全体で災害に備える仕組みづくりを支援しています。



Point 防災力向上の仕組みづくり
 防災の専門知識や経験を組織全体・地域全体の防災力向上につなげる仕組みを構築します。

未来へのステップ

地域の防災力による強靱な地域づくりについて
 「自助」・「共助」・「公助」を明確に一人ひとりが自主的に災害に備えています。

ここがポイント



住民防災課 いけだ